

愛宕山の米軍住宅化は絶対に許さない！

この皆さんの思いを、大量の署名に集約し、
防衛大臣・山口県知事・岩国市長に届けましょう！

市民の悲願であった沖合移設が米軍再編の受け皿にされ、今また愛宕山まで、原子力空母艦載機の移駐に伴う米軍住宅にされようとしています。借金と引き換えに、かけがえのない『土地』を防衛省に売り飛ばし米軍に提供するなど、あまりにも無責任なこと。

愛宕山は、地盤も固く、日当たりの良い素晴らしい土地です。すでに旧国病の移転も決まり、知恵を出せば医療や環境ビジネス、民間住宅への売却などいくらかでも活用の道はあります。地元業者施工による地域経済への波及効果、税収や雇用の増加などのメリットも大きいのです。

さらに、市の『内部文書』により、赤字確実な民間空港と米軍住宅化を水面下で取引しようとする実態まで明らかになりました。都合の悪い事実はひた隠しにし、嘘をつくことは、市民に対する重大な裏切り行為です。

古くから鎮守の森として親しまれてきた『愛宕山』、その四分之三、東京ドム25個分にも相当する広大な土地にフェンスを張り治外法権の地を作ることなど到底許すことは出来ません。

このまま黙っていたら、『ふるさと岩国』は、第二の沖縄になり、今後何十年にもわたって事故や犯罪、騒音などに苦しむこととなります。ともに立ち上がり『米軍住宅反対』の声を挙げましょう。子どもや孫たちのために。ご家族・ご近所みなさんで署名にご協力下さい。

個人情報とは本署名以外には使用しません。
この用紙をコピー・印刷して広めて下さい
ご家族のみなさんにもお願いします。

2008年12月

愛宕山を守る市民連絡協議会
世話人代表 岡村 寛